



# 東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階  
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

R.I. 会長 シェカール・メータ

地区ガバナー 若林 英博

## 2021 - 2022 年度テーマ

クラブテーマ 「リポート(再起動)」～新たなるロータリー 100年に向けて～  
クラブ会長 上野 雅宏

### 本日の例会(卓話)

クリスマス家族会 & 地区大会慰労会

### 今後の例会(卓話) 予定

12/29	定款休会	
1/5	定款振替	
1/12	新年例会・会長幹事年頭所感	
1/19	クラブ協議会	
1/26	インボイス制度の概要と注意点	浅草税務署



### 1月結婚記念日

6日(48周年) 古谷ご夫妻 ・ 8日(50周年) 太田ご夫妻  
22日(17周年) 坂本ご夫妻



2021年12月22日

第1684回例会

会長 上野 雅宏  
幹事 常見 英彦

## 前回(12/15 1683回例会)の記録

### 来訪者紹介

◆ゲスト	1名	東山ワイン研究所合同会社 役員 櫻山 <sup>のり</sup> 記子様
◆ビジター	1名	第2580地区パストガバナー 那覇ロータリークラブ 新本博司様

### 出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
47名			34名		100%	

本年度12月末までは、新型コロナウイルス対策ガイドラインに則り、全員出席扱いとなります。

### 会長挨拶<上野会長>

・本日で通常の例会は今年最後で、次週の例会は夜間クリスマス家族会となります。そして2年前の沖縄での地区大会でお世話になりました新本パストガバナーがお見えです。さて、本日の卓話は櫻山記子様のワイン作りのお話です。櫻山様は以前にも当クラブで卓話をさせていただきました。その当時は、この周辺にお住まいで、たしか「企業研修

について」のお話だったと思います。それがなぜ信州、なぜワイン作り? その辺のお話は伺いできるか判りませんが、NHKの朝の連続ドラマ「マッサン」でも取り上げられた日本のウイスキーが、ジャパニーズ・ウイスキーとして世界的に大人気となっております。響・山崎・竹鶴ピュアモルトなどが欧米で大人気で、年代物は高額で取引されており、なお且つ品薄状態となっております。

私は今後、日本のワインも人気が出てくるのではないかと期待しております。

私が日本のワインに目覚めたのは、浅草橋にある日本ワインしか出さないワインバーにお邪魔するようになってからです。高いワインは有りませんが、オーナーが選んだワインをグラス単位で飲ませてくれます。甲府勝沼はもとより山形県高島町や北海道奥尻島にまでワインの産地が有り、マスカット・ベリーAや甲州、子供の頃からよく食べたデラウェアなど欧米とはちょっと違った品種のワインが楽しめます。特に日本の白ワインはなかなかのところまで来ていると思います。

残念ながら赤ワインは日常のテーブルワインとしてはOKですが、ミドルランク以上は欧州・アメリカにまだ敵わないという印象です。また、最近では街なかでワインを醸造するところもあり、台東区でも御徒町多慶屋の近くにある葡蔵人 (Book Road) というワイナリーがあります。浅草橋には、もう一軒、町中華とワインのコラボ「水新はなれ 紅」(ふおん) という元トゥールダルジャンのソムリエがやっているワインバーが有ります。何かの折に少人数で行ってみてください。私の地元食ベログは、以上です。

---

### 幹事報告<常見幹事>

①来週 22 日はクリスマス家族会&地区大会慰労会ということで夜間例会となります。

浅草ビューホテル 4 階「飛翔の間」で 18 時からの開始となりますので、時間までにご参集ください。

---

### 委員会報告

<親睦・出席委員会 高木委員長>  
・来週のクリスマス会にはポケットチーフを

用意しております。胸ポケットのあるスーツ、又はジャケットを着てきて下さい。

---

### ニコニコボックス

<上野会長、常見幹事>

・櫻山記子様、本日の卓話「ワイン造りという夢に向かって～日本ワインの現状と未来～」どうぞよろしく願いいたします。

<山尾、斎藤、藤掛、上野、常見>

・新本パストガバナー、ようこそいらっしゃいました。歓迎します。

<大塚、宮村>

・太田さん、ホールインワンおめでとございます。ゴルファーの夢ですよね。記念品いただきました。ありがとうございました。

<原田、澤野、佐藤、内田、宮崎、斎藤、伊藤、太田、上原、五十嵐、山尾、本間、岩戸、藤掛、浜中、松本、長沼、潮田>

・櫻山記子様、本日の卓話、よろしく願い致します。

<片岡、後上、太田、加藤、松丸>

・東北復興支援継続を!!

<渡辺、斎藤、中橋、高木>

・上野動物園のゴリラ・モモコが38歳で妊娠していることがわかりました。

## 「ワイン造りという夢に向かって～日本ワインの現状と未来～」



東山ワイン研究所合同会社 役員  
櫻山 記子 様

今、日本ワインが注目され始めている。近年参入者が急激に拡大し、発達が目覚しく、海外でも評価が上がりつつある。2018年より少しずつ進んでいるワイン法も整備中で、GIという地理的表示も整備に入り、「GI yamanashi」や「GI nagano」など、適合するための条件を整えている。

しかしながら多くの投資を必要とするワインづくり。当初は個人での参入がほとんどであったが、最近は企業の参入も多くなっている。果たしてこれからの産業として成り立つのだろうか。

そのような過渡期中、2015年、ワイン産業への参入のために個人で長野県に移住し、ワインぶどう栽培を始めた。2017年に新しいブランド「Veraison-Note」をパートナーとともに立ち上げ、さまざまな困難、厳しい現実を体験しながら、ワイン販売を行っている。ワイナリーはまだない。「夢」と「ビジネス」のはざままで奮闘している姿を、新しくリリースするワインを飲んでいただきながらお伝えしたい。